改訂日 2022 年 8 月 8 日(第 2 版)

# 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 ティアレスフロアブル

会社名シンジェンタジャパン株式会社

住所  $\mp 104 - 6021$ 

東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワーX21階

担当部門 HSEグループ 電話番号 03 - 6221 - 1027

Eメールアドレス SDS-JP@syngenta.com

緊急連絡先 同上

推奨用途及び使用上の制限 殺菌剤

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性 生殖毒性 区分 2

> 区分2(中枢神経系、血液 特定標的臓器毒性(単回ばく露)

> > 系)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(中枢神経系、呼吸

器)

環境に対する有害性 水生環境有害性、短期(急性) 区分1

> 区分1 水生環境有害性、長期(慢性)

\* 記載がないものは「区分に該当しない」または「分類できない」

ラベル要素

絵表示又はシンボル





注意喚起語:

危険有害性情報 胎児への悪影響のおそれの疑い。

臓器の障害のおそれ(中枢神経系、血液系)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(中枢神経系、呼吸

器)

水生生物に非常に強い毒性。

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

注意書き 【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手する。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用する。

取扱い後は皮膚をよく洗う。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしない。

環境への放出を避ける。

#### 【応急措置】

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受ける。 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受ける。 漏出物を回収する。

#### 【保管】

施錠して保管する。

#### 【廃棄】

内容物や容器を廃棄する場合は、国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄する。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

化学名【一般名】

メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニ

ル}-3-メトキシアクリラート 【一般名:アゾキシストロビン】

2syn-異性体: 3-(ジフルオロメチル)-1-メチル-N-[(1RS,4SR,9RS)-1,2,3,4-テトラヒドロ-9-イソプロピル-1,4-メタノナフタレン-5-イル]ピラゾ

ール-4-カルボキサミド および

2anti-異性体: 3-(ジフルオロメチル)-1-メチル-N-[(1RS,4SR,9SR)-1,2,3,4-テトラヒドロ-9-イソプロピル-1,4-メタノナフタレン-5-イル]ピラゾ

ール-4-カルボキサミド 【一般名:イソピラザム】

成分	含有量 (%)	化学式	官報公示 整理番号	CAS番号
アゾキシストロビン	18.0	C22H17N3O5	8-(2)-1798 (安衛法)	131860-33-8
イソピラザム	11.2	C20H23F2N3O	8-(2)-2594 (安衛法)	881685-58-1
水、界面活性剤等	70.8	_	_	_
(プロピレングリコール)	(2.7)	C3H8O2	2-234	57-55-6

## 4. 応急措置

一般的アドバイス 緊急連絡先、中毒情報センターや医師に電話する場合、または治療を

受けに行く場合は、製品容器、ラベル、安全データシートを手元に用意

する。

吸入した場合被災者を空気の新鮮な場所に移す。呼吸をしていない場合や呼吸が不

規則な状態である場合、人工呼吸を施す。安静・保温に努める。直ちに

医師に連絡する。

2022/8/08 3/8

直ちに汚染された衣類を脱ぐ。直ちに多量の水を用いて洗い流す。皮 皮膚に付着した場合

膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡する。汚染された衣類は再使

用する前に洗濯する。

直ちに、最低15分間はまぶたの内側も含め、多量の水ですすぐ。 眼に入った場合

コンタクトレンズをはずす。直ちに医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合 飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受ける。容器又はラベルを見

せる。無理に吐かせない。

最も重要な急性および遅発 特定されていない。

性の症状

既知または予期される症状はない。

医療関係者への情報 特定の解毒剤はない。

対症療法を行う。

## 5. 火災時の措置

消火剤 小規模火災時: 水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤、

二酸化炭素

水噴霧、耐アルコール泡消火剤 大規模火災時:

使ってはならない消火

剤

棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行っては

ならない。

可燃性有機成分を含有するため、火災時に危険な燃焼生成物を含む濃い 特有の危険有害性

> 黒煙を生成する(「10. 安定性及び反応性」参照)。 分解生成物は健康に害を及ぼす可能性がある。

消防士へのアドバイス

消火を行う者の保護

完全な保護服と自給式呼吸器を着用する。

特定の消火方法 消火水を排水路や水路に流出させない。

火にさらされた密閉容器は散水して冷やす。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

「7. 取扱い及び保管上の注意」および「8. ばく露防止及び保護措置」に

保護具及び緊急時措置 記載の措置を行い、保護具を着用する。

環境に対する注意事項 安全を確認してから、漏出または流出防止の措置をとる。

河川または下水システムに排水しない。

製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関係当局に連絡す

る。

除封じ込め、浄化の方法

及び機材除去方法

漏出物を封じ込めて不燃性の吸収剤(砂、土、珪藻土、バーミキュライトな ど)で吸収して容器に入れ、地域/国の規制に従って廃棄する(「13.廃棄

上の注意 を参照)。

汚染面を十分に浄化する。

洗剤で拭く。ただし溶剤は避ける。

汚染された洗浄水を保管し、処分する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 個人用保護具に関する情報については「8. ばく露防止及び保護措置」を

参照する。

火災に対する特別な対策は必要ない。

皮膚や眼への接触を避ける。

取扱い時には飲食、喫煙をしない。

保管 乾燥した、涼しい、換気の良い場所で、容器を密閉して保管する。

子供の手の届かないところに保管する。

食品、飲料、飼料からは遠ざける。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 ばく露が避けられない場合、放出源を密閉および/または隔離する。

保護対策の範囲は、使用時のリスクによって異なる。

空気中の濃度を暴露限度以下に保つ。

必要に応じて、労働衛生関連追加情報を求める。

TWA 値(シンジェンタ社) 管理濃度 アゾキシストロビン  $4 \text{ mg/m}^3$ 

> イソピラザム  $1 \text{ mg/m}^3$

許容濃度 日本産業衛生学会 未設定

> ACGIH TWA 値 未設定

保護具 呼吸器用の保護具 保護マスク

> 手の保護具 不浸透性手袋

眼の保護具 ゴーグル型保護眼鏡、保護面

皮膚及び身体の保護具 耐薬品性エプロン、もしくは不浸透性の

衣類、ゴム長靴等

#### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 液体 色 類白色 臭い(閾値) データなし。 融点/凝固点 データなし。 沸点又は初留点及び データなし。

沸騰範囲

可燃性 データなし。

引火点 > 100°C (994.0hPa)

ペンスキーマルテンス密閉法

自然発火温度 データなし。 データなし。 分解温度 データなし。 最小発火温度 データなし。 蒸気圧

 $1.111 \text{ g/cm}^3 (20 ^{\circ} \text{ C})$ 密度

5-9(1%水希釈液) рH

データなし。 動粘性率 データなし。 溶解度 オクタノール/水分配 データなし。

係数

データなし。 最小発火エネルギ

## 10. 安定性及び反応性

通常の条件下では安定。 安定性 反応性 通常の条件下では安定。

危険有害反応可能性 通常の条件下では危険有害反応を起こさない。

避けるべき条件 取扱条件に従っているとき、特になし。

混触危険物質 知見なし。

反応性 通常の条件下では安定。

通常の使用条件において既知の危険な分解生成物はない。 危険有害な分解生成物

#### 11. 有害性情報

急性毒性

経口 LD50 ラット  $\geq 2000 \text{ mg/kg}(\updownarrow)$ 吸入LC50(4hr) ラット >5.14 mg/L

テスト環境:粉じん/ミスト

経皮 LD50 ラット >2000 mg/kg 皮膚腐食性/皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし。 眼に対する重篤な損傷性 ウサギ 刺激性なし。

/眼刺激性

呼吸器感作性又は皮膚感 モルモット 動物実験では皮膚感作を引き起こすことはなかっ

作性 た。

生殖細胞変異原性 アゾキシストロビン:動物実験において変異原性を示さなかった。

イソピラザム:動物実験において変異原性を示さなかった。

発がん性 アゾキシストロビン:動物実験において発がん性を示さなかった。

イソピラザム:動物実験において発がん性を示さなかった。

アゾキシストロビン:動物実験において生殖毒性を示さなかった。 生殖毒性

イソピラザム:動物実験において生殖能力への影響は示さなかったが、高

用量で発生毒性への悪影響(眼のサイズの縮小)を示した。

特定標的臟器毒性(単回

ばく露)

区分1(中枢神経系、血液系)に分類されるプロピレングリコールを1%以

上 10%未満含有することから区分 2(中枢神経系、血液系)とした。

特定標的臟器畫性(反復

ばく露)

区分1(中枢神経系、呼吸器)に分類されるプロピレングリコールを1%以

上 10%未満含有することから区分 2(中枢神経系、呼吸器)とした。

## 12. 環境影響情報

本製品の情報

生態毒性

魚毒性LC50 コイ(96hr)0.25mg/L甲殻類毒性EC50 オオミジンコ(48hr)0.34mg/L藻類毒性ErC50 緑藻(72hr)4.5mg/LNOErC 緑藻(72hr)0.1mg/L

エンドポイント:成長速度

アゾキシストロビン原体の情報

魚毒性(慢性)NOEC ニジマス(28 d)0.18mg/L甲殻類毒性(慢性)NOEC オオミジンコ(21d)0.044 mg/L

イソピラザム原体の情報

魚毒性(慢性) NOEC ファットヘッドミノウ 0.00287mg/L

(32 d)

甲殻類毒性(慢性) NOEC オオミジンコ(21d) 0.013 mg/L

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物薬剤または使用済み容器で池、水路などを汚染しない。

廃棄物を下水へ排出してはならない。

可能ならば、廃棄や焼却処理より再利用する方が好ましい。 リサイクルできない場合は、地域の規制に従って処分する。

#### 14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送

・国連番号 UN 3082

・国連輸送名 環境有害性物質(液体)N.O.S.(アゾキシストロビン、イソピラザム)

・国連分類 9・容器等級 III・ラベル 9・環境有害性 該当

航空輸送

•UN/ID 番号 UN 3082

・国連輸送名 環境有害性物質(液体)N.O.S.(アゾキシストロビン、イソピラザム)

・国連分類・容器等級III

・ラベル 9 その他有害性物件

·梱包指示(貨物機) 964

・梱包指示(旅客機) 964・梱包指示(少量輸送 Y964

許容物件)

•環境有害性 該当

海上輸送

・国連番号 UN 3082

・国連輸送名 環境有害性物質(液体)N.O.S.(アゾキシストロビン、イソピラザム)

・国連分類 9・容器等級 III・ラベル 9

・EmS コード F-A, S-F

•海洋汚染物質 該当

輸送時の安全対策 運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷

がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。

## 15. 適用法令

農薬取締法 登録番号 第 24412 号

消防法非危険物化審法該当しない。労働安全衛生法該当しない。

化管法 第1種指定化学物質 アゾキシストロビン

## 16. その他の情報

記載内容の取扱い製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、

当該化学製品を取扱う事業者に提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する

数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措

置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。

問合せ先担当部門電話番号

HSEグループ 03-6221-1027

中毒の緊急問合せ先 公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番 一般市民向け受信相談 医療機関専用有料電話 (情報料無料) (1 件につき 2000 円)

大阪 (365 日、24 時間)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9-21 時)	029-852-9999	029-851-9999